



原水爆禁止2019世界大会「広島」派遣 中学生からのメッセージ

8月4日から6日まで、広島県で「原水爆禁止2019世界大会」が開催され、赤平市から2名の中学生が参加しました。広島で受け継いだ平和への思いをつづりました。



「平和な世界に」



2年 星野太我くん

僕は広島で、平和記念資料館に行きました。資料館では、原子爆弾が落とされた日に被爆して亡くなった方の着ていた服や持っていた物、当時の写真などが沢山ありました。

広島に落とされた原爆は『リトルボーイ』と呼ばれ、この爆弾たった一個で、広島建物は崩れ落ち、何万人もの人が死に、生き残った人もやけどをして皮膚が垂れ下がり、あまりの熱さのために川に入るも体が思うように動かず、溺れて死んでしまいました。さらに、放射能を浴びて白血病になり亡くなった人や、長い間苦しめられた人がいました。このように原爆は本当に恐ろしいことがわかりました。

メッセージ from ヒロシマで、被爆者の森

下さんの話を聞きました。十四歳の時、爆心地から1.5キロメートル位の場所で被爆し、自分の家に帰ろうとする途中に黒焦げになった子どもを見たそうです。電柱にささりもたれている人や川の中で死んでいる人など、まさに地獄を見るような体験をしていました。森下さんは、成長し、結婚して子どもが生まれました。自分の子どもを抱っこしているときに、被爆した日に見た、黒焦げになった子どもの面影が重なったと言っていました。

平和公園内のフィールドワークもしました。一番心に残ったのは、原爆供養塔です。原爆で焼かれたり、川で死んでいたりした方々、二千四百三十二人の遺骨が納められています。その中で名前がわかっているのは、約八百人だけで、他の人は遺体を見てもやけどなどがひどく誰かわからず、服や持ち物からも名前もわからない

まま茶毘に付され、そこに供養されています。広島で見たり聞いたりして、僕は、まだ、様々な核兵器が世界中に存在している、またいつか使われるのではないかと不安に思いました。だから、戦争も原爆もない平和な世界にしたいと思えました。

「広島で学んだこと」



2年 大和柚穂さん

私は、8月4日〜6日にかけて行われた、原水爆禁止大会に行きました。色々な行事があつて、それぞれが印象に残りましたが、その中でも特に印象に残っていることが二つあります。

一つ目は、広島平和記念資料館です。資料館では、本館に入らずにすぐ、皮膚がめくれた女の子の写真がありました。被爆された方が持っていた物も見ることができ

ました。その中でも弁当箱と水筒の展示と、被爆した方達の衣服や被爆した時の状況を説明する展示が、特に印象に残っています。原子爆弾の被害は、強烈な爆風と熱線で人や物が吹き飛ばされたり、焼かれたりして亡くなった方もいます。私は改めて原爆や戦争は絶対に無くすべきだと思いました。

二つ目は、メッセージ from ヒロシマというイベントで聞いた、被爆した方の話でした。その方は原爆が落とされた後、まわりを見るとたくさんの人達が路地や川に入って死んでいたそうです。何よりも覚えていたのは、幼い子どもが真っ黒に焼け死んでいた姿で、大人になって自分の子どもを抱いているときにも、その姿が思い出され、戦争は絶対にしてはいけないと思

い、現在の被爆体験を語る活動につながったことでした。

その方が、話の最後に「もし、ここに原爆が落ちたらどうしますか。」と参加者に問いかけました。私は、最初に「逃げる。」と思いましたが、一瞬で焼け野原になるので、やはり、死んでしま

うのだろうかと考えました。私は、広島での経験を通して、絶対に戦争は忘れてはいけないもので、核兵器や争いごとをこの世から無くさないといいけないと思いました。世界中の多くの人々が平和を望んでいるはずですから、少しでも平和になっていき、一日も早く、人々が笑顔で暮らせる世界になって欲しいです。



新ALT レジナルドさん・レスリーさん、ようこそ赤平へ！

二学期から新たにALT(外国語指導助手)として着任した2人の自己紹介です。2人とも日本語で原稿を書いてくれました。

レジナルド
Reginald
チェスター
Chester
レッドヘッド
Redhead

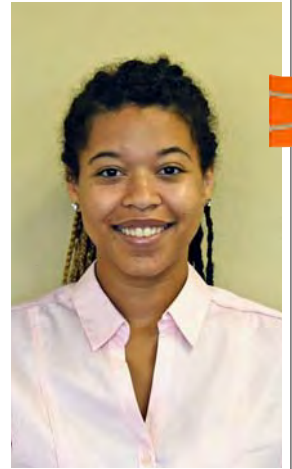


アメリカのフロリダ州マイアミから来ました。マイアミはいつもなまら暖かすぎるので、冬が楽しみです。数学と科学が面白いと思うので大学では物理学を専攻しました。言葉に興味があり、大学では日本語

新しいALTのレジナルドです。赤平にはたくさんカラオケがあると聞きました。一番楽しいところを教えてください！

も勉強しました。日本語が大好きなので日本にきたいと思っていました。去年日本に来て、京都に留学したり、四国八十八カ所のお寺を参拝しました。ゲームや音楽、スポーツが大好きで、スノーボードをしたいです。

レスリー
Leslie
アン
Ann
ミューズ
Muse



アメリカのシカゴから来ました。大学では国際関係とフランス語を専攻していました。趣味は物語を書くことやドライブ、旅行をすることです。美味しい日本のお菓子を食べるのが好きなので、よく運動も

新しいALTのレスリーです。赤平のことを知りたいので、赤平の好きな場所を教えてください！

します。日本には初めて来ました。子どもころにアニメをなまら見ていたのでずっと日本に住みながら日本語の勉強をしたいと思っています。北海道の赤平で過ごす毎日の暮らしを楽しみにしています。

チャンさん



ジェニファーさん



チャンさん・ジェニファーさん ありがとうございました！

一学期をもつてチャンさん(4年間)、ジェニファーさん(1年間)が任期を終えました。2人からのメッセージです。

チャンさん

「長く過ごしたので去るのは少し寂しい。前にいた街は大き過ぎて、自分はいなくても変わらないと感じていましたが、赤平での外国語指導助手の仕事は責任があると思いました。初めは英語にあまり興味がない子や苦手な子が多く、授業の工夫をするのが大変でした。今は英語力もアップしましたし、みんなのことが好きです。」

ジェニファーさん

「赤平で色々な人と知り合って、今までにない『人との繋がり』を感じました。これまで子どもたちとふれあう機会がありません。どう接すれば良いかわからず緊張しましたが、いい子たちばかりで、少しずつレッスンも順調にできるようになりました。」

2人から

「英語と外国人を怖がらないで欲しい。自分と違う人外国人などを認めて仲良くしてください。あくまで英語はその手段。うまく喋れなくても大丈夫なので頑張ってみてください。自分たちにしてくれたように色々な人に優しくしてあげてください！」